

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	有限会社 A・G・S
所在地	福岡市博多区東光 2-2-13
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	サービス業
電話番号	092-433-3307
ホームページ	https://www.ags-web.net/

Well-being 向上 に向けた取組み	従業員の選択肢を増やすよう役員、部長と情報共有しヒアリングも定期的に行っている。 コロナウィルスの影響をきっかけに IT 導入補助金などを活用しテレワークの推進も積極的に行っていて、効率化により就業時間の短縮も実現できている。		
アンケート実施	☐	アンケートの社内共有	☐

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名:

有限会社A・G・S

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																	
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	・求人に関して人種・性別にかかわらず多彩な人材を育成からできるような環境づくりに取り組んでいる。言語に関しても他言語化に対応できるよう通訳の配置などもオンラインにて取り組んでいる。						○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・コロナウィルスの流行をきっかけとしてテレワークは浸透し環境も整備できている。勤務体制も完全にフレックスになり従業員の負担軽減にもつながっている。						○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・女性役員と外部の専門家にハラスメントに関しての相談窓口を設置している。						○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・仕事間の時間を必ず10時間以上空けるよう取り組んでいる。年一回の健康診断も実施し、希望により追加検査等も受け付けれるよう整備している。				○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・従業員の希望により専門職への研修を実施している。また機材や教本などの購入も希望により与えている。IT部では兄弟会社に委託し最新技術の講義や実演なども行っている。						○	○		○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・スチレンボードで加工した商材を石灰石でできた素材に変える取り組みによって有害物質の廃材を60%減らせている。またリサイクルも可能なのでもっと浸透するよう顧客への提案も進めていく。				○		○					○	○		○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クール、ウォームビスに関しては数年前から推進し、冷暖房の仕様を極力控え、省エネも実現できている。同時に従業員への公共機関による移動を徹底している。							○				○	○						
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・コンテストサイトの運用などにより、日本の絶景や世界の絶景などを広く配信し、環境保護に対する認知を持ってもらうよう運営している。						○					○	○	○	○				
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水意識を高めるよう、節水型の給水機を導入している。						○												
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・自社サービスの品質向上のため、顧客へアンケートを必ず実施し、その内容をもとに更なる向上を目指し情報共有している。				○							○							
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・役員、部長などとオンラインにて定期的に現在の世界情勢や社会課題について学び、自社サービスによりどういう貢献ができるかという意識を常に持つよう共有している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・定期的な社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。																	○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・現代、法令遵守は絶対的なテーマなので、その内容や重要性に関しては周知徹底している。																	○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念はミーティング、研修など、どんな時でも説明共有し日々取り組んでいる。									○	○							○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・共有ビジネスツールを利用し緊急連絡網を設置、共有している。後継者の育成は常に意識し、育成に取り組んでいる。											○		○		○		○	